

「知財インターン」大詰め

静大生 浜松市内6社で業務体験

静岡大浜松キャンパスとして、地元メス（浜松市中区）の「カーナビ」の工場の学生2週間の業務体験を行う。8人が15日まで、知的財産権について学ぶ。

「知財インターンシップ」スキ（南区）では情報自動車メーカー・ス



乗用車に使用されている独自技術について説明を受ける山内さん(左)と林さん(同2人目)

＝浜松市南区のスズキ歴史館

学部3年の山内惇熙さん(20)と工学部3年の林佑亮さん(21)が同社知的財産部の社員に指導を受けながら知財業務を体験。自動運転に関する特許やホイールの意匠登録などについて商用データベースを使って調査した。13日は同社のスズキ歴史館を見学し、乗用車のプラットフォームやエンジンに使用されている独自技術について社員から説明を受けた。

山内さんは「特許情報を企業戦略に生かす方法を教わった」と成果を語り、林さんは「設計段階から特許について意識し、活用できる開発者になりたい」と話した。

インターンシップは6月から始まり、学生は同大で事前学習を